電源装置の取り付け

- 電源モジュールの概要 （1 ページ）
- 電源モジュールのシリアル番号の確認 （4 ページ）
- インストールのガイドライン （5 ページ）
- AC 電源モジュールの取り付けまたは交換 （7 ページ）

電源モジュールの概要

スイッチ シャーシには2つの電源スロットがあり、いずれか一方はアクティブな電源モジュール用、もう一方は冗長電源モジュール用として動作します。2 台の AC 電源モジュール、または 1 台の AC モジュールとブランク カバーを使用できます。アクティブなモジュールと冗長モジュールは、同じタイプでなければなりません。

すべての電源モジュールにはファンが内蔵されています。すべてのスイッチは、2 番目の電源モジュール スロットにブランク カバーが付いた状態で出荷されます。

メイン モジュールは現場交換可能で、冗長モジュールはホットスワップ対応です。冗長電源は、追加の PoE 電力を供給するために使用することもできます。

次の表に、サポートされる内部電源モジュールを示します。

表 *1*:電源モジュールの部品番号と説明

部品番号	説明
PWR-C5-125WAC	125 W AC 電源モジュール
PWR-C5-600WAC	600 W AC 電源モジュール
PWR-C5-1KWAC	1000 W AC 電源モジュール
PWR-C5-BLANK	ブランク カバー

電源モジュール 1 つだけを搭載するようにスイッチが発注されている場合、すべてのスイッチは 2 つ目の電源モジュール スロットにブランク カバーを取り付けて出荷されます。

使用可能な PoE および PoE+ の要件については、電源モジュールを参照してください。

電源モジュールは、100 ～ 240 VAC の入力電圧をサポートするオートレンジング ユニットです。AC 電源モジュールには AC 電源コンセントに接続するための電源コードが、それぞれ付属しています。モジュールには、18-AWG コードを使用します。

次の図に、電源モジュールを示します。

図 *1 : 1000 W AC* 電源モジュール

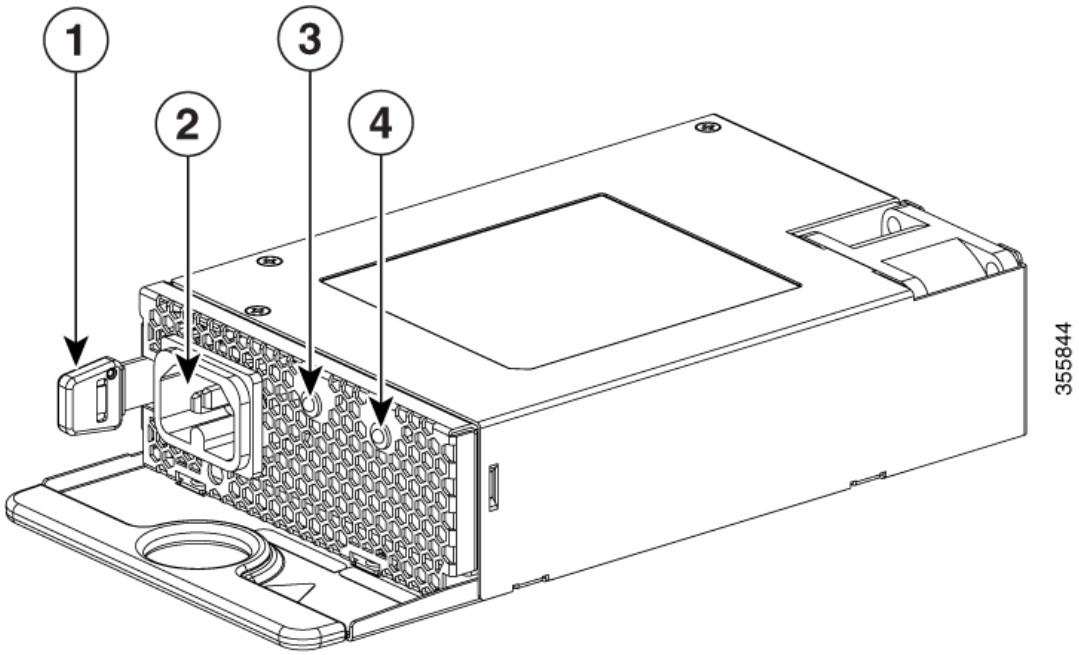
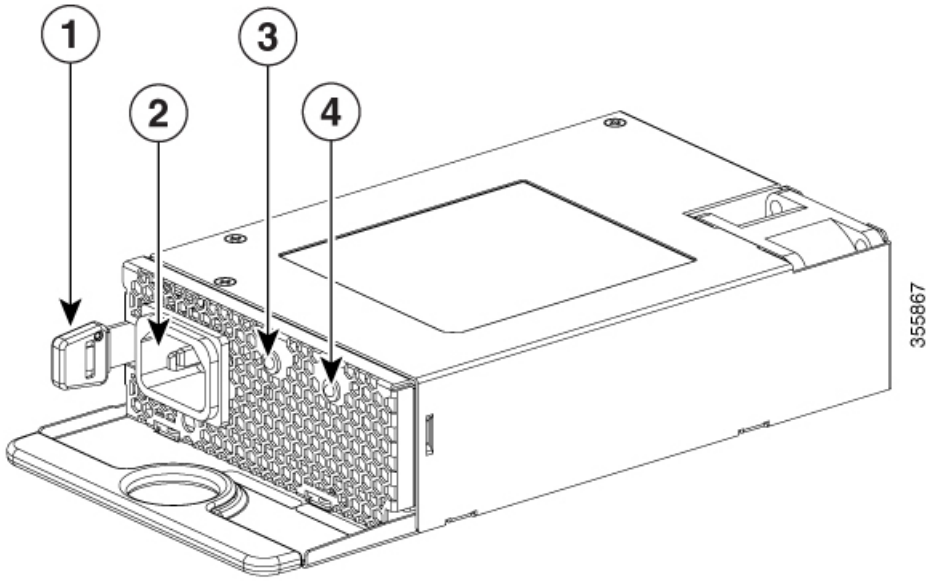


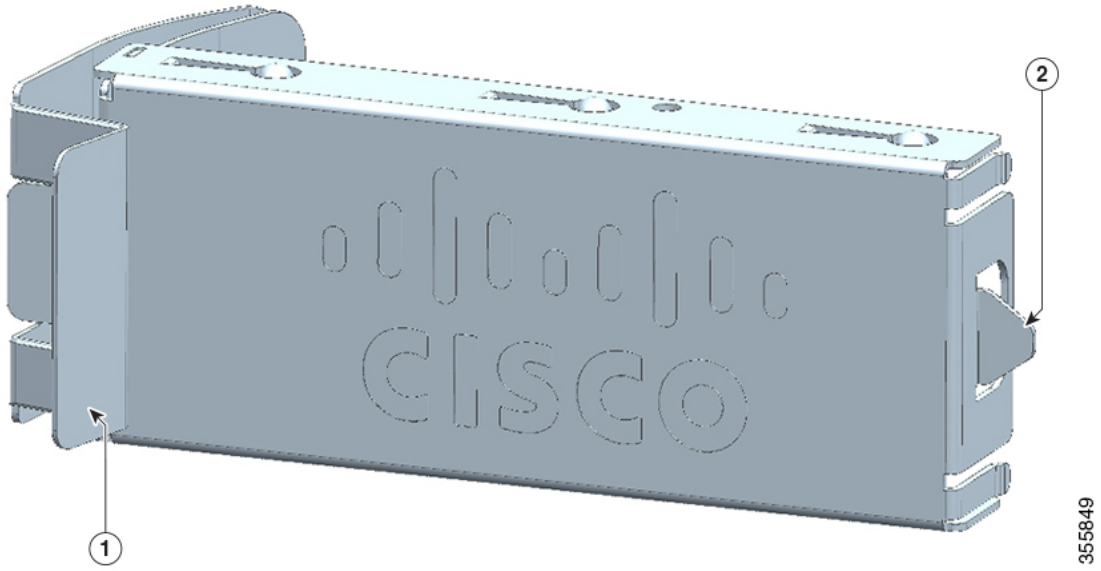
図 *2 : 125 W AC* 電源モジュール



1	リリース ラッチ	3	AC OK LED
2	AC 電源コード コネクタ	4	PS OK LED

電源モジュール スロットに電源モジュールを取り付けない場合は、電源モジュール スロット カバーを取り付けてください。

図 *3:* 電源モジュール スロット カバー



1	リリース ハンドル	2	固定クリップ

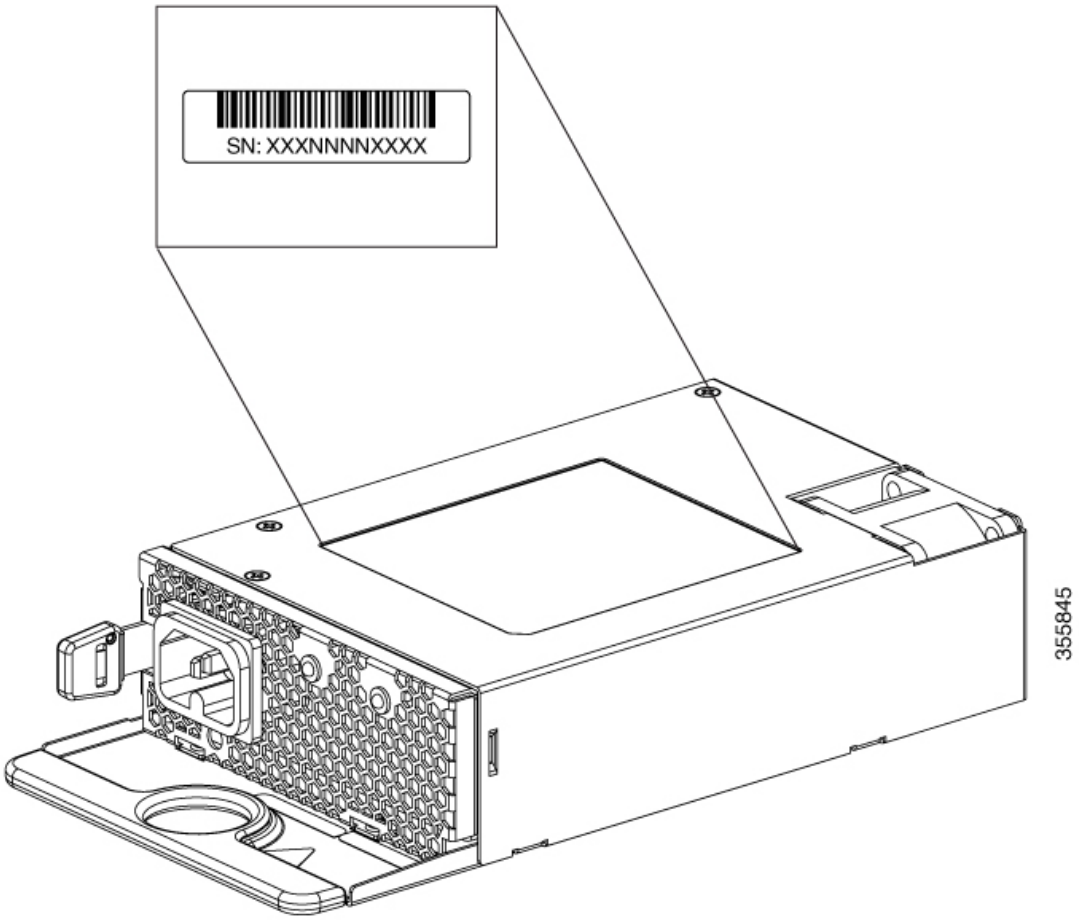
表 *2:* スイッチ電源モジュールの *LED*

AC OK	**説明**	**PS OK**	**説明**
消灯	AC 電源が入力されていません。	消灯	出力がディセーブルであるか、入力が動作範囲外です（AC LED は消灯）。
グリーン	AC 入力電源が供給されています。	グリーン	スイッチへ電力を供給しています。
		レッド	出力が停止しました。

電源モジュールのシリアル番号の確認

電源モジュールについてシスコのテクニカルサポートに連絡する場合は、シリアル番号が必要です。シリアル番号の場所は、次の図を参照してください。CLI を使用してシリアル番号を確認することもできます。

図 *4 : AC* 電源モジュールのシリアル番号



インストールのガイドライン

電源モジュールの取り外しまたは取り付け時は、次の注意事項に従ってください。

- 電源モジュールは、無理にスロットに押し込まないでください。スイッチのピンがモジュール側と合っていない場合に、ピンを破損するおそれがあります。
- 電源モジュールがスイッチにしっかり取り付けられていないと、システムの動作が停止することがあります。
- 電源モジュールの電源を遮断してから、電源モジュールの取り外しまたは取り付けを行ってください。
- 電源モジュールは、ホットスワップ対応です。全 PoE+ または電源共有モードなどの一部の設定では、電源モジュールを取り外すと、1 台の電源モジュールの入力電力に合った電

力バジェットになるよう、受電装置がシャットダウンされます。ネットワークの中断を最小限に抑えるためには、アクティブなバックアップが進行中であることを確認します。

電力バジェットを表示するスイッチ コマンドについては、ソフトウェアのコンフィギュレーション ガイドを参照してください。

注意 一方の電源モジュール スロットが空の状態で、スイッチを動作させないでください。シャーシを正しく冷却するためには、2つのモジュール スロットに電源またはブランク モジュールを取り付ける必要があります。

警告 この装置は、アースさせる必要があります。絶対にアース導体を破損させたり、アース線が正しく取り付けられていない装置を稼働させたりしないでください。アースが適切かどうかはっきりしない場合には、電気検査機関または電気技術者に確認してください。

ステートメント 1024

警告 ブランクの前面プレートおよびカバー パネルには、3つの重要な機能があります。シャーシ内の危険な電圧および電流による感電を防ぐこと、他の装置への電磁干渉（EMI）の影響を防ぐこと、およびシャーシ内の冷気の流れを適切な状態に保つことです。システムは、必ずすべてのカード、前面プレート、前面カバー、および背面カバーを正しく取り付けた状態で運用してください。

ステートメント 1029

警告 モジュールの取り付け中または取り外し中は、空いているスロットやシャーシに手を入れないでください。回路の露出部分に触れると、感電のおそれがあります。

ステートメント 206

警告 この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。

ステートメント 1030

警告 シスコの外部電源システムをスイッチに接続していない場合は、付属のコネクタ カバーをスイッチの背面に取り付けてください。

ステートメント 386

AC 電源モジュールの取り付けまたは交換

手順

ステップ 1 元電源側の電源を切ります。

ステップ 2 電源コードを電源コード保持具から外します。

ステップ 3 電源コードを電源コネクタから外します。

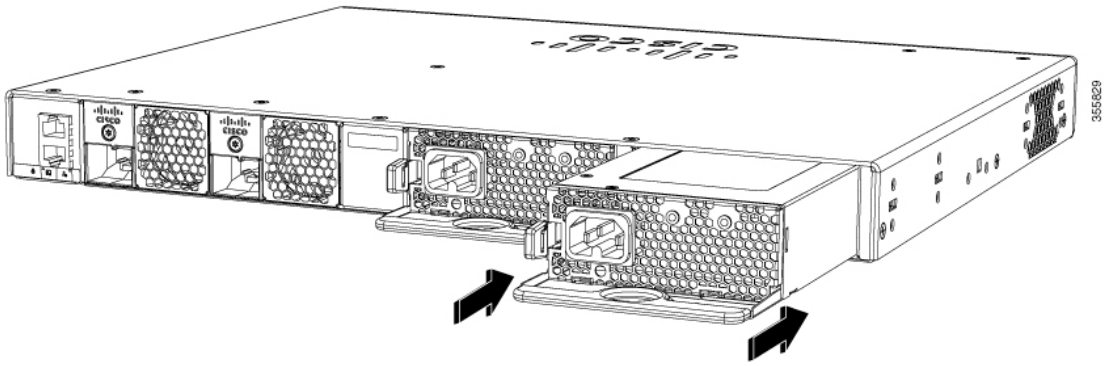
ステップ 4 電源モジュール右側のリリース ラッチを押し、電源モジュールを引き出します

注意 スイッチの動作中は、電源スロットを 90 秒以上空けたままにしないでください。

警告 この装置には複数の電源装置接続が存在する場合があります。すべての接続を取り外し、装置の電源を遮断する必要があります。ステートメント 1028

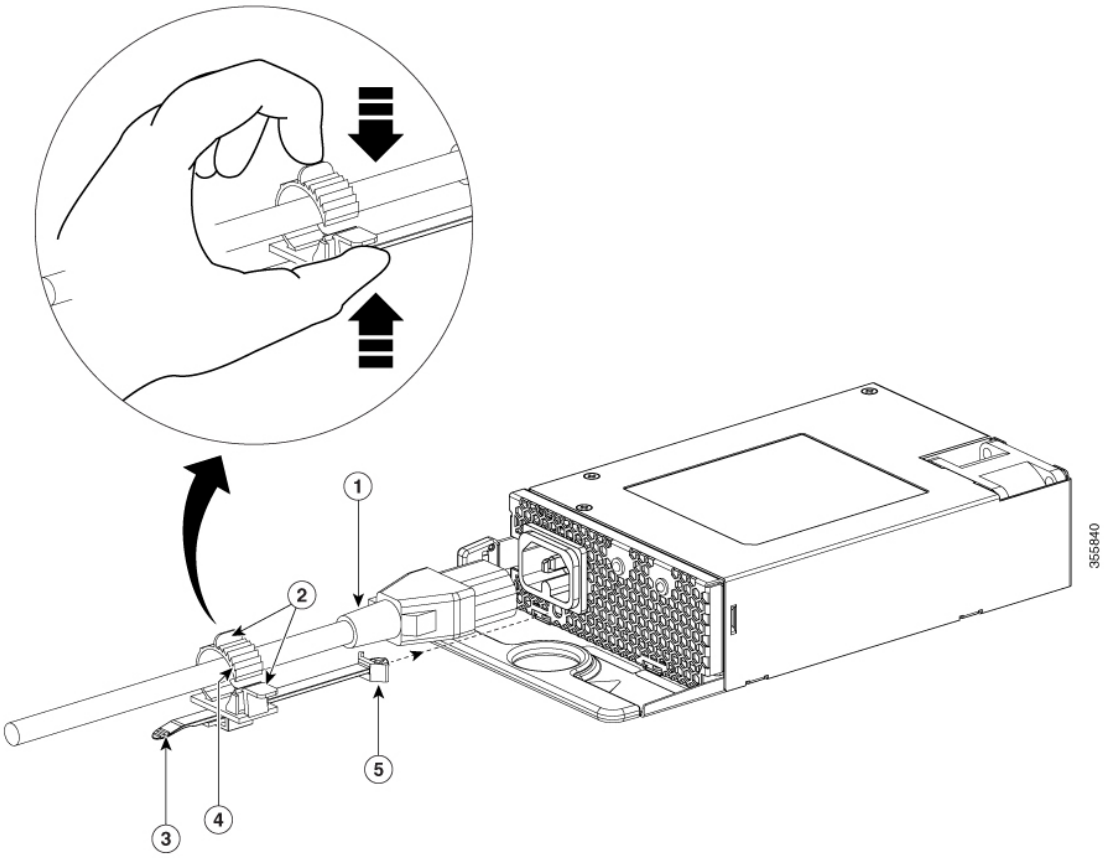
ステップ 5 新しい電源を電源スロットに差し込み、スロットの中にゆっくり押します。正しく挿入されれば、電源モジュール（電源コード保持具は含まない）は、スイッチの背面パネルと面が揃います。

図 *5:* スイッチへの *AC* 電源モジュールの取り付け



ステップ 6 （オプション）電源コード リテーナを次のように取り付けます。

図 *6:* 電源コード保持具を装着した *AC* 電源



1	電源コード	4	リテーナ クランプ
2	リテーナクランプのタブ	5	電源モジュールに固定されたストラップ端
3	電源コード リテーナ ストリップ	-	-

a) 電源コード リテーナ ストラップを電源モジュールに固定し、クランプを所定の位置に保持します。

b) AC 電源コードの周りのリテーナ クランプをスライドさせて、電源にできる限り近い位置にリテーナを配置します。

（注） 電源コードの幅に応じ、必要に応じてリテーナ クランプのサイズを調整します。

c) リテーナ クランプのタブを相互に押し付けて AC 電源コードを固定します。

ステップ 7 電源コードを電源モジュールに接続してから AC 電源コンセントに接続します。元電源側の電源を投入します。

ステップ 8 電源の [AC OK] と [PS OK] の LED が緑に点灯していることを確認します。